

# 平成27年度普及促進委員会活動状況報告

## 1. 活動概要

### 1.1 人材育成

#### 自治体CIO育成

※網掛け部は新規参加団体

[IT投資評価・ガバナンス編] 8月17日～21日

・受講生(23団体24名)に対し、集合研修を実施。

参加団体:秋田県/奈良県/秋田市/横手市/湯沢市/気仙沼市/前橋市/太田市/我孫子市/町田市/  
小平市/横浜市/相模原市/藤沢市/松本市/静岡市/岡崎市/豊川市/豊中市/下関市/  
佐世保市/大分市/鹿児島市

新規参加団体2団体

[全体最適化と調達・運用設計編] 11月16日～11月20日

・受講生(24団体24名)に対し、集合研修を実施。現在事後学習を実施中。

参加団体:富山県/奈良県/沖縄県/さいたま市/静岡市/由利本荘市/横手市/気仙沼市/郡山市/  
前橋市/太田市/我孫子市/北区/小田原市/大和市/御殿場市/湖西市/下田市/岸和田市/  
倉敷市/福山市/下関市/大分市/佐世保市

新規参加団体3団体

#### 自治体クラウド研修

[自治体クラウド研修] 全国7地域で開催

昨年度一部参加自治体からのアンケート調査による改善要望事項を反映し、総務省が作成し自治体向け職員に公開している「自治体クラウド・情報連携推進のための研修」教材を用いて、自治体クラウドの導入や番号制度導入を踏まえた団体間連携に関する研修を実施

No.	実施地域	実施日	参加者
1	東北総合通信局管内自治体(郡山市内)	2015/06/8-9	13団体17名
2	近畿総合通信局管内自治体(大阪市内)	2015/08/5-6	15団体16名
3	東北総合通信局管内自治体(青森市内)	2015/09/3-4	16団体16名
4	東海総合通信局管内自治体(名古屋市内)	2015/09/8-9	20団体24名
5	九州総合通信局管内自治体(熊本市内)	2015/10/2	14団体18名
6	中国総合通信局管内自治体(広島市内)	2015/11-5-6	7団体10名
7	北陸総合通信局管内自治体(金沢市内)	2016/01/21-22	10団体10名
計			95団体111名

各総合通信局管内で実施していることから、短期集中型の研修形式に新規参加をされる自治体が年々増加しており、次年度においても拡充を視野に検討をしてゆく。過去からの実績は以下の通り。

年度	H25	H26	H27	累計
開催地域数	4	6	7	17
参加団体数	73	74	95	242
参加人数	80	94	111	285

## 1.2 地域情報化広域セミナー等への展開

APPLIC 会員並びに総務省地方総合通信局管内の情勢に応じた以下のセミナーの開催及び参加

区 分	No.	講演会/セミナー名	実施日	参加者	補 足
APPLIC会員専用	1	APPLIC講演会	6月16日	132名	資料1
地プラ・教育・オー プンデータ	2	地域情報化教育セミナー2015in 函館	6月12日	155名	資料2
	3	地域情報化広域セミナー2015in 愛媛	7月8日	78名	資料3
	4	地域情報化広域セミナー2015in 北陸	9月2日	87名	資料4
	5	地域情報化広域セミナー2015in 信越	10月3日	154名	資料5
計				606名	
ICT利活用	6	ICT利活用 半島サミット in 富山	11月13-14日	95名	資料6
一般	7	APPLIC フォーラム 2016	3月16日	開催予定	

## 1.3 APPLIC・テクニカル・アドバイザー講師派遣

地域情報プラットフォームの普及啓発並びに社会保障・税番号制度対応やWi-Fi等の普及展開を目的として、自治体等からの個別申請に伴い支援する体制を確立し、下記の団体に対して派遣を実施。

区 分	No.	累計 No.	支援/共催団体	支援内容	実施日&会場		参加 団体数
地プラ及び 番号制度関 連	1	1	APPLIC 主催	地域情報プラットフォー ム標準仕様 Ver3と番号 法第9条第2項に基づく 独自利用事務、特定個 人情報の庁内連携等に 絡む業務分析を前提と した条例改定の進め方 (案)	5月19日	千代田区	55
	2	2	北海道総合通信局		7月1日	札幌市	82
	3	3	東北総合通信局		7月13日	仙台市	70
		4			7月30日	白河市	9
	4	5	関東総合通信局		7月14日	千代田区	39
	5	6	信越総合通信局		6月8日	長野市	43
		7			6月10日	新潟市	15
	6	8	北陸総合通信局		7月7日	富山市	19
	7	9	東海総合通信局		6月30日	名古屋市	77
	8	10	近畿総合通信局		6月24日	大阪市	82
	9	11	中国総合通信局		6月5日	広島市	18
	10	12	四国総合通信局		7月22日	徳島市	36
11	13	九州総合通信局	7月2日	熊本市	69		
12	14	沖縄総合通信事務所	7月16日	那覇市	20		
地プラ及び 教育	13	15	近畿総合通信局	情報通信講座「教育イノ ベーションセミナー」	6月29日	大阪市	
地プラ及び 復興支援	14	16	福島県	福島県ICT復興まちづく り検討会	5月18日	福島市	
		17			8月6日		
地プラ及び Wi-Fi	15	18	東北総合通信局	地域情報化人材育成セ ミナー in 青森	7月2日	青森市	

	16	19	福岡県	県内市町村向け Wi-Fi 利活用説明会	9月8日	福岡市
	17	20	愛媛県	県内市町村向け Wi-Fi 利活用説明会	11月18日	西条市
		21			11月19日	宇和島市
		22			1月20日	松山市
地プラ及び セキュリティ	18	23	鳥取県鳥取市	個人番号に絡む情報セ キュリティ対策支援	11月6日	鳥取市
		24			3月25日	
	19	25	高知県南国市	2月26日	南国市	
地プラ及び 安心・安全	20	26	新潟県三条市	被災者台帳等システム の導入検討支援	7月22日	新潟市
		27			8月21日	新潟市
	21	28	関東総合通信局	防災非常通信セミナー	2月8日	千代田区
	22	29	中国総合通信局	防災情報通信セミナー	2月23日	広島市

過去の派遣実績は以下の通り。

年度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	累計
支援団体	17	8	9	12	6	22	74

#### 1.4 番号法施行に絡む今後の情報連携を踏まえた事務分析手法検討会議の開催

APPLIC では、地域情報プラットフォーム標準仕様 Ver3.0 番号制度対応版(以下「地プラ Ver3.0」という。)の公開後、昨年の5月から7月の間に、APPLIC 会員や全国の基礎自治体を対象に番号対応(特に、独自利用事務、特定個人情報の庁内連携等への対応)に係る支援の一環として、総務省の協力を得て、各地方総合通信局等管内で「番号制度講習会」を実施したのに続き、基礎自治体に於ける今後の情報システム改修等の際の改正条例作成等の参考としていただくため、法律専門家や基礎自治体の参画を得て基礎自治体の事務分析手法等の検討会議を開催し、地プラ Ver3.0 に於けるDMMやDFDを活用し、業務連携分析を行うための標準的な作業手順の確認を行った。

参加自治体は以下の通り。

福島県白河市/茨城県つくば市/高知県南国市/宮崎県小林市 計4団体

今後、当協会内ホームページ「番号制度ポータル専用サイト」にて公開を計画中

#### 1.5 地方総合通信局との勉強会及び意見交換

下記の総通局6件を開催。

No.	総通局名	実施日
1	四国道総合通信局	7月8日
2	北陸総合通信局	9月3日
3	関東総合通信局	10月22日
4	沖縄総合通信事務所	10月29日
5	中国総合通信局	11月5日
		2月26日

## 1.6 会員向け活動支援(会員活動等)

APPLICホームページサイトを活用し、普通会員・賛助会員が出展又は主催するセミナー/展示会等に関してAPPLICホームページを閲覧する自治体や関係機関向けに広くPRする機会並びに特別会員である自治体からの調達情報をホームページ及び APPLIC 通信に掲載し会員の情報共有を図っている。

## 1.7 相互接続イベントの予定(地域情報プラットフォーム準拠製品)

普通会員が保有する地域情報プラットフォームに準拠した各社新製品に関し、準拠製品同士をベースに実際に接続テストを行う「相互接続確認イベント」を平成 27 年 1 月 28 日(13 社参加)に開催。尚、これまでに 41 社(通算)336 製品(延べ数)にのぼる相互接続確認を実施しており、平成 28 年 2 月 26 日時点で81社 1,033 製品が地域情報プラットフォーム準拠製品として登録されている。

過去の相互接続確認実績は以下の通り。

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	累計
参加団体	13	27	18	17	17	17	21	21	13	164
ユニット数	18	41	38	23	29	56	51	48	32	336

## 1.8 平成27年度地域情報化アドバイザー

平成 27 年度事業は、6 月 17 日付受託契約締結済み。

地域からの派遣要請を受け、情報化プロジェクトの内容に応じてアドバイザーの派遣を実施中。

(2 月 26 日現在 141 団体累計 245 件を受付済み、継続支援中)

過去の派遣実績は以下の通り。

年度	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	累計
件数	9	89	60	27	74	107	170	213	245 予定	994

## 1.9 会員の状況

区分	普通会員	賛助会員	特別会員	会員総数
27 年 4 月 1 日時点	104	133	516	753
28 年 2 月 26 日時点	106	139	544	789

## 2. 各委員会による活動成果物の電子版ダウンロード

### 2.1 成果物のダウンロード及び冊子の配布

各委員会（技術専門、アプリケーション、ICT地域イノベーション、普及促進）並びに各委員会WGの平成26年度成果物については、各委員会専用サイトより成果物についてダウンロードできる措置を講じるとともに、本協会普及事業費を活用し、各委員会の成果を抽出しひとつの冊子に集約して、全国自治体と全会員に下記の冊子を配布すべく編纂中。

※ 全国自治体及び冊子配布予定日：平成27年9月30日（水）発送完了

・地域情報プラットフォーム準拠登録製品カタログ（2015年度上期）

また、以下の成果物については平成28年3月18日（金）より順次発送予定

・地域情報プラットフォーム準拠登録製品カタログ（2015年度下期）

・Future Vol.19（春号）

### 2.2 APPLIC特別会員未加入団体へのID・パスワードの配布

本協会の公益性を鑑み、本協会特別会員に加入していない地方公共団体に対して、地域情報プラットフォーム標準仕様(APPLIC-0002-2015)の公開にあわせて、閲覧用・ダウンロード用ID・パスワードの発行を受付開始。  
(2月26日現在 累計113団体に発行済み)

年度別発行件数は以下の通り。

年度	H24	H25	H26	H27	累計
件数	12	18	24	59	113

以上

## 「平成27年度 APPLIC講演会」 実施報告

1. 日 程:平成27年6月16日(火) 15:30~17:00
2. 会 場:青山アイビーホール(所在地:東京都渋谷区渋谷 4 丁目 4 番 25 号)
3. 名 称:APPLIC 講演会
4. 協 賛:情報通信月間推進協議会
5. 概 要:本講演会では、総務省情報通信国際戦略局情報通信政策課長小笠原陽一様から演題(情報通信政策の戦略と課題について)、及び東京大学大学院医学系研究科特任准教授山本隆一様から演題(医療・健康分野を巡る政策動向と課題について)でご講演頂きました。
6. 参加者数:132名  
【内訳】参加者:117名/講師・事務局:15名



総務省 情報通信政策課長  
小笠原陽一 様



東京大学大学院医学系研究科  
特任准教授 山本隆一 様



全体風景

# 「地域情報化教育セミナー2015in 函館」実施報告

1. 日 程:平成27年6月12日(金) 13:00~16:30
2. 会 場:市営函館競輪場テレシアター <所在地>北海道函館市金堀町10-8
3. 名 称:地域情報化教育セミナー2015 in 函館
4. 主 催:総務省北海道総合通信局、一般財団法人全国地域情報化推進協会  
共 催:北海道テレコム懇談会  
後 援:文部科学省、函館市教育委員会
5. 参加者数:155名  
【内訳】受講者:131名/講師・事務局:24名



開会挨拶 総務省北海道総合通信局局長 杉浦 誠



函館市教育委員会挨拶 学校教育部長 小山 みゆき 氏



特別講演 鳴門教育大学大学院 准教授 藤村 裕一 氏



講演1 文部科学省生涯学習政策局 情報教育課 情報教育課長 豊嶋 基暢 氏



講演2 総務省情報流通行政局 情報通信利用促進課 課長補佐 柳迫 泰宏



パネルディスカッション コーディネータ 鳴門教育大学大学院 准教授 藤村 裕一 氏



パネルディスカッション パネラー  
文部科学省 豊嶋 基暢 氏  
総務省 柳迫 泰宏



ATA 井上 義裕  
函館市立 弥生小学校 校長 沢田 慶一 氏



閉会挨拶 (一財)全国地域情報化推進協会 理事長 有富 寛一郎

## 地域情報化教育セミナー2015 in 函館 当日のプログラム

≪開催日:2015年6月12日(金)≫		
12:30~13:00	受 付	
13:00~13:05	開 会	開会挨拶 総務省 北海道総合通信局 局長 杉浦 誠
13:05~13:10	挨 拶	函館市教育委員会挨拶 学校教育部長 小山 みゆき 氏
13:10~13:50	特別講演 【40分】	「教育分野における情報化の必要性と展望」 講師 鳴門教育大学大学院学校教育研究科 准教授 藤村 裕一 氏
13:50~14:15	講演1 【25分】	「教育の情報化の動向」 講師 文部科学省生涯学習政策局 情報教育課長 豊嶋 基暢 氏
14:15~14:40	講演2 【25分】	「総務省における教育情報化施策について」 講師 総務省情報流通行政局情報通信利用促進課 課長補佐 柳迫 泰宏
休 憩 【15分】		
14:55~16:25 【90分】	会場参加型 パネルディスカッション テーマ:『今後の教育の情報化の進展』	
	コーディネータ	鳴門教育大学大学院学校教育研究科 准教授 藤村 裕一 氏
	パネラー1	函館市立弥生小学校 校長 沢田 慶一 氏
	パネラー2	文部科学省生涯学習政策局 情報教育課長 豊嶋 基暢 氏
	パネラー3	総務省情報流通行政局情報通信利用促進課 課長補佐 柳迫 泰宏
	パネラー4	(一財)全国地域情報化推進協会 APPLICテクニカルアドバイザー 井上 義裕
16:25~16:30	閉 会	閉会挨拶 一般財団法人全国地域情報化推進協会 理事長 有富 寛一郎

## 「地域情報化広域セミナー2015in 愛媛」実施報告

1. 日 程:平成27年7月8日(水)13:30~16:30
2. 会 場:愛媛大学総合情報メディアセンター メディアホール <所在地>愛媛県松山市文京町 3
3. 名 称:地域情報化広域セミナー2015 in 愛媛
4. サブタイトル: オープンデータの意義及び先進事例を紹介
5. 主 催:総務省四国総合通信局、四国情報通信懇談会、一般財団法人全国地域情報化推進協会
6. 後 援:Code for DOGO
7. 参加者数:78名

【内訳】受講者:60名/講師・事務局:18名



### 開会挨拶

総務省 四国総合通信局  
情報通信部長 三好 伸明



### 基調講演

筑波大学システム情報系社会工学域  
教授 川島 宏一 氏



### 講演

徳島県政策創造部統計戦略課  
主任 吉川 満 氏



### 講演

東京地下鉄株式会社  
常務取締役 村尾 公一 氏



### APPLIC 事務局からの説明①

(地域情報プラットフォーム標準仕様 V3.0)  
企画部 担当部長 梅村 純也



### APPLIC 事務局からの説明②

(自治体業務における Wi-Fi 利活用ガイドブックについて)  
企画部 担当部長 伴野 淳志



閉会挨拶  
 一財) 全国地域情報化推進協会  
 事務局長 福田 進吉



セミナー会場

## 地域情報化広域セミナー2015in 愛媛 当日のプログラム

≪開催日:平成27年7月8日(水)≫		
13:00	受付開始	
13:30~13:40	開会	開会挨拶 総務省四国総合通信局
13:40~14:35	基調講演 【55分】	「オープンデータの意義と地域活性化」 講師 筑波大学システム情報系社会工学域 教授 川島 宏一 氏
14:35~15:15	講演 【40分】	「徳島県におけるオープンデータ推進の取組について」 講師 徳島県政策創造部統計戦略課 主任 吉川 満 氏
休 憩 【15分】		
15:30~16:10	講演 【40分】	「東京メトロの「オープンデータ活用」の取組み」 講師 東京地下鉄株式会社 常務取締役 村尾 公一 氏
16:10~16:30	説明 【20分】	「地域情報プラットフォーム標準仕様 V3.0」、 「自治体業務における Wi-Fi 利活用ガイドブック」について 講師 APPLIC 事務局
16:30	閉会	閉会挨拶 一般財団法人全国地域情報化推進協会
16:50~18:00		情報交流会

## 「地域情報化広域セミナー2015in 北陸」実施報告

1. 日 程:平成27年9月2日(水) 13:30~17:00
2. 会 場:金沢東急ホテル 5階ボールルーム <所在地>石川県金沢市香林坊 2-1-1
3. 名 称:地域情報化広域セミナー2015 in 北陸
4. サブタイトル:地方創生に向けたオープンデータの可能性と役割
5. 主 催:総務省北陸総合通信局、北陸情報通信協議会、一般財団法人全国地域情報化推進協会
6. 後 援:富山県、石川県、福井県
7. 参加者数:87名

【内訳】受講者:67名/講師・事務局:20名



開会挨拶  
総務省 北陸総合通信局  
局長 星 克明



講演1  
一般社団法人コード・フォー・ジャパン  
代表理事 関 治之 氏



講演2  
千葉市市民局  
局長 金親 芳彦 氏



講演3  
株式会社三菱総合研究所  
主席研究員 村上 文洋 氏



APPLIC 事務局からの説明  
 (自治体業務における Wi-Fi 利活用ガイドブックについて)  
 企画部 担当部長 伴野 淳志



閉会挨拶  
 一財)全国地域情報化推進協会  
 事務局長 福田 進吉



セミナー会場

## 地域情報化広域セミナー2015in 北陸 当日のプログラム

《開催日:平成27年9月2日(水)》		
13:00	受付開始	
13:30~13:40	開 会	開会挨拶 総務省北陸総合通信局
13:40~14:30	講演 【50分】	「オープンデータによる地域課題解決とCode for Japan」 講師 一般社団法人コード・フォー・ジャパン代表理事 関 治之 氏
14:30~15:20	講演 【50分】	「『ちばレポ』~千葉市におけるオープンガバメントの取り組み」 講師 千葉市市民局長 金親 芳彦 氏
休 憩【15分】		
15:35~16:25	講演 【50分】	「公開から活用へ~地方創生に向けたオープンデータの活用」 講師 株式会社三菱総合研究所主席研究員 村上 文洋 氏
16:25~17:00	説明 【35分】	「自治体業務における Wi-Fi 利活用ガイドブック」について 講師 APPLIC 事務局
17:00	閉 会	閉会挨拶 一般財団法人全国地域情報化推進協会

## 「地域情報化広域セミナー2015in長野」実施報告

1. 日程 : 平成27年10月13日(火) 13:30~17:00
2. 場所 : JA長野県ビル アクティーホール
3. 主催 : 総務省信越総合通信局、長野県、一般財団法人全国地域情報化推進協会
4. 出席者: 154名  
【内訳】 受講者 135名  
講師・事務局 19名



開会挨拶  
総務省 信越総合通信局  
局長 岡崎 毅



基調講演・パネルディスカッション  
株式会社テレワークマネジメント  
鶴澤 純子 氏



特別講演・パネルディスカッション  
長野県 企画振興部  
部長 小岩 正貴 氏



特別講演・パネルディスカッション  
Route design 合同会社 代表  
津田 賀央 氏



パネルディスカッション  
総務省 情報流通行政局  
情報流通振興課 情報流通高度化推進室  
課長補佐 橋本 桂樹 氏



パネルディスカッション  
株式会社メガ・トレード  
WEBソリューション部  
西川 祐介 氏



パネルディスカッション



閉会挨拶

(一財) 全国地域情報化推進協会  
理事長 有富 寛一郎

【プログラム】		
13:30	開会挨拶	総務省 信越総合通信局長 岡崎 毅
13:40	基調講演	「テレワークの最新情報と活用策」 講師 株式会社テレワークマネジメント 鶴澤 純子 氏
14:10	特別講演	「長野県におけるICT利活用とふるさとテレワークの取組状況」 講師 長野県 企画振興部 部長 小岩 正貴 氏
14:40	特別講演	「都心とつながりながら、山麓で生活する。 2拠点移住、テレワークの実践を通じて得た気づきと課題」 講師 Route design合同会社 代表 ソニー株式会社 UX・マーケティング本部 UX企画運営部門 ビジネス戦略部 クラウド企画&運営課 UX Designer / Service designer 津田 賀央 氏
15:10	休憩【10分】	
15:20	パネルディスカッション 「テレワーク実践の現状と今後の取り組み」 【コーディネーター】鶴澤 純子 氏 【パネリスト】津田 賀央 氏 西川 祐介 氏 小岩 正貴 氏 橋本 桂樹 氏	
16:40	閉会挨拶	一般財団法人全国地域情報化推進協会

## ICT利活用 半島サミット in 氷見 実施報告書

1. 日程:平成27年11月13日(金) 13:30~17:00/14日(土) 10:30~11:35
2. 会場:13日:いきいき元気館(氷見市) 14日:魚々座(氷見市)
3. 名称:ICT利活用 半島サミット in 氷見
4. サブタイトル:ー地方創生における ICT 利活用の実際と新たな地域価値の創造にむけてー
5. 主催:総務省 北陸総合通信局、北陸情報通信協議会、一般財団法人全国地域情報化推進協会
6. 参加者数:95名

【内訳】受講者:81名/講師・事務局:14名



開会の挨拶  
総務省北陸総合通信局 局長 星 克明



講演1  
筑波技術大学 教授 須田 裕之 氏



講演2  
総務省 情報流通行政局 地域通信振興課  
地方情報化推進室 室長 梅村 研



講演3  
総務省 総合通信基盤局 高度通信網振興課  
高度通信網推進官 鈴木 厚志



講演4  
愛媛大学 社会連携推進機構  
教授(地域連携コーディネーター)坂本 世津夫 氏



事例紹介1  
氷見市 市長政策・都市経営戦略部 秘書・市民情報課  
市民情報・つぶやき受発信担当 矢代 宏樹 氏



事例紹介2  
金沢市 市長公室 情報政策課  
ICT推進室長 松田 俊司 氏



挨拶  
富山県氷見市 市長  
本川 祐治郎 氏

ICT利活用 半島サミット in 氷見 プログラム

≪1日目:11月13日(金)≫ (定員:100名) 開催場所:氷見市いきいき元気館 (住所:富山県氷見市中央町12-21)		
13:30~ 13:35	主催者 挨拶	総務省 北陸総合通信局長 星 克明
13:35~ 14:05	講演1 【30分】	「地域課題解決のための自治体システムの方向性」 (一財)全国地域情報化推進協会 ICT地域イノベーション委員会 地域情報化促進WG 主査 筑波技術大学 教授 須田 裕之 氏
14:05~ 14:30	講演2 【25分】	「ICTの活用による地方創生に向けて」 総務省 情報流通行政局 地域通信振興課 地方情報化推進室 室長 梅村 研
14:30~ 14:55	講演3 【25分】	「情報通信基盤の整備について」 総務省 総合通信基盤局 高度通信網振興課 高度通信網推進官 鈴木 厚志
14:55~ 15:45	講演4 【50分】	「地方創生とICT地域イノベーション」 愛媛大学 社会連携推進機構 教授(地域連携コーディネーター) 坂本 世津夫 氏
15:45~ 15:55	休憩【10分】	
15:55~ 16:20	自治体の 取組み	事例 紹介1 【25分】 「市民と事業者、行政で考える氷見市ホームページリニューアルの取り組み」 氷見市 市長政策・都市経営戦略部 秘書・市民情報課 市民情報・つぶやき受発信担当 矢代 宏樹 氏
16:20~ 16:45		事例 紹介2 【25分】 「ICT×シビックテックによる交流・連携の促進」 金沢市 市長公室 情報政策課 ICT推進室長 松田 俊司 氏
16:45~ 16:50	ご挨拶	氷見市長 本川 祐治郎 氏
17:30~ 19:00	情報交流会	

≪2日目:11月14日(土)≫ (定員:40名) 開催場所:ひみ漁業交流館魚々座(ととぞ) (住所:富山県氷見市中央町7-1)		
10:30~ 11:30	現地視察 及び説明 【60分】	「TOYAMA Free Wi-Fiについての紹介」 富山県 経営管理部 情報政策課 課長 荻布 彦氏
11:30~ 11:35	閉会 【5分】	一般財団法人 全国地域情報化推進協会 理事長 有富 寛一郎

ICT利活用 半島サミット in 氷見 オプションプログラム

≪2日目:11月14日(土)≫ (定員:40名) 開催場所:富山県 南砺市 五箇山		
14:30~ 15:30	現地視察 及び説明 【60分】	「南砺市におけるエリア放送の運用」について 南砺市 地方創生推進課 情報政策係 松岩 健志 氏